

専任教落支援員だより Vol.2

次世代定住課 TEL(67)2705

南阿蘇村地域再生(移住定住促進)モデル地区指定事業

■第2回ワークショップ「下田はどうか!?」が開催されました

2月23日、下田地区公民館で2回目となるワークショップが開催されました。今回は平日の夜に開催しましたが、

今回は土曜日の午後開催となりました。いざ開始時刻になってみると前回に比べて人数は少なかったものの、前回とはまた違う層の方々が集い、中にはご家族で参加してくださいった方もいて、今回は違った会になるのではと期待が膨らんだのを覚えています。参加者の皆さんはほとんどが初参加ということで、今回のテーマも前回と同じ『10年後の下田地区はこんなところになっている』としました。

まずはワークショップの基本ルールの説明、前回のおさらいをしてから話し合いが始まりました。すると皆さん年齢を感じさせない元気さでワイワイ



お菓子を食べながらワイワイと

と活発に、多様な下田地区の未来と昔の生活の様子を多く語ってくださいました。

今回は話し合いの最後に、10年後生まれ変わった下田地区の新しい地区名

も考えてもらいました。下田はずっと『下田』のままが良い、という意見もあれば、『サンロード下田』、『下田紳士街』、『ふれあい下田』、『陽の杜下田』と、個性あふれる案も発表されました。

また今回もアンケートで皆さんの声を伺ってみました。取り組みについて課題となりそうなことは「一人が集まる場・機会を作れるかどうか」という意見が多かったです。人が集う場が欲しいと思っただけでも、それが実現できるのが難しいと感じているようです。

実は今回初めてワークショップの進行役を担当することになり、かなり緊



集合写真の掛け声は「下田はどうかい〜!」

張していました。傍目にみるとギクシャクしていたとは思いますが、参加者の皆さんの活発な話し合いのおかげでなんとか乗り切ることができました。ありがとうございます。

この記事が掲載される頃には、3回目の『下田はどうか!?』が終了しています。このワークショップがきっかけとなって本事業がスタートできればと切に願っている次第です。

本地区以外で「この事業に興味がある、取り組んでみたい」という方、詳しい事業内容は次世代定住課までお問い合わせください。(坂本)

〈問い合わせ〉

次世代定住課 TEL(67)2705

地域再生(移住定住促進)モデル地区指定事業

南阿蘇村への移住定住を促進させ、且つ、地域コミュニティを再生させるために、地域住民が主体となり行政と協働し、積極的に地域再生に取り組む事業です。

平成30年10月1日施行